

耳用内服薬

気になる耳なりに

ナリピタン



2008年4月改訂

- 服用に際して、この添付文書を必ずお読みください
また必要な時に読めるよう大切に保管してください
- 使用期限(パッケージ側面および容器ラベルに記載)を過ぎた製品は服用しないこと

第②類医薬品

耳なり 肩こりに ナリピタン®

販売名：ナリピタン

1. 気になる耳なり、肩こりを改善する内服薬です
2. 有効成分ニコチン酸アミド、パバペリン塩酸塩が、血行を改善し、ビタミンB群が加齢とともに衰えた神経の調子を整え、耳なり、肩こりを改善します

△使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 1 次の方は服用しないこと
15才未満の小児
- 2 本剤を服用している間は、
次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の耳鼻科用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬
(乗物酔い薬、かぜ薬、鎮咳去痰薬など)
- 3 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないこと
(眠気があらわれることがある)
- 4 長期連用しないこと



■ 相談すること

1 次の方は服用前に医師または薬剤師に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦または妊娠していると思われる人 (3) 本人または家族がアレルギー体質の人 (4) 薬によりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある人 (5) 今までに他の抗ヒスタミン剤、乗物酔い薬、かぜ薬、鎮咳去痰薬などによりアレルギー症状(例えば、発疹・発赤、かゆみなど)を起こしたことがある人 (6) 緑内障(例えば、目の痛み、目のかすみなど)のある人、排尿困難な人、心臓病の診断を受けた人

2 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合 (2) 5～6日間服用しても症状がよくなる場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみなどのアレルギー症状
泌尿器	排尿困難
循環器	血圧上昇

耳なり、肩コりに ナリピタン®

第②類医薬品

効能・効果

耳鳴症、皮膚炎、じんましん、にきび、吹出物、肩こり

用法・用量

次の量を毎食後に服用してください
(水またはぬるま湯と一緒に服用してください)

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2~3錠	3回
15才未満の小児	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

・定められた用法・用量を厳守すること

成分・分量(9錠中)

ニコチン酸アミド-180mg、カフェイン水和物-180mg、パバペリン塩酸塩-45mg、チアミン塩化物塩酸塩(ビタミンB₁)-90mg、リボフラビン(ビタミンB₂)-9mg、クロルフェニラミンマレイン酸塩-18mg、アロエ末-18mg、アミノ安息香酸エチル-270mg 添加物として、アラビアゴム末、カオリン、ケイ酸Mg、セラック、ゼラチン、タルク、炭酸Ca、デキストリン、白糖、パレイシヨデンブ、ヒマシ油、黄色4号(タートラジン)を含有する

保管および取扱い上の注意

1. 小児の手の届かないところに保管すること
2. 直射日光を避け、湿気の少ない涼しいところに密栓して保管すること
3. 本剤をぬれた手で扱わないこと
4. 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
5. 容器内の詰め物は輸送時の破損防止用なので開封時に捨てること
6. 容器内の乾燥剤は服用しないこと

発売元
小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

— 製品のお問い合わせ先 —
お客様相談室 ☎ 06(6203)3625
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
ホームページアドレス <http://pr.kobayashi.co.jp/>

製造販売元
原沢製薬工業株式会社
〒108-0074 東京都港区高輪3-19-17
10098061 MADE IN JAPAN